



# ハワイ便り

## ローカル発・シニアのための最新情報

スポーツも人生も後半戦がおもしろい・ハワイで過ごすアクティブライフ！

発行：ハワイシニアライフ協会 (HISLEA)

Hawaii Senior Life Enrichment Association

info@hawaiiseniorlife.org Tel: (808) 428-5808 Fax: (808) 396-1140 P.O. Box 25355, Honolulu, HI 96825-0355

2012年4月号 (Vol.54)

JHCE2012

## ジャパン・ハワイ カルチャーエキスポ 2012

3月3日(土)～4日(日)

### 虹のヒマワリ

☆ HISLEA 美術展・水彩画優秀賞受賞☆ 江口素臣さん(文化推進部/理事)



2月の初めに盲目のお婆さんが、娘さんに手を引かれ私を訪ねてアートボードに来ました。お婆さんの手には一枚の小さな写真が握られていました。その一枚の写真を私に見せて、おばあさんが堰を切ったように話し始めました。

この写真は日本からハワイの盲目のお婆さんの所へ送られてきたもので、8歳の男の子が描いた水彩画の写真でした。この子は盲目のお婆さんのお孫さんでもなく、ハワイにいた時にお隣に住んでいた家の子で、両親は離婚しその子一人置いて行方不明、子供は日本の親戚に引き取られ、現在日本で生活しています。

絵の大好きな男の子は自分の描いた絵をハワイの大好きなお婆さんに見せたくて、その写真をハワイのお婆さんに送りました。しかし盲目のお婆さんには、それを見る事ができません。彼の才能を信じた、盲目のお婆さんはラジオで聞いたHISLEA美術展に出展することが出来るのではと、私の所へその水彩画の小さな写真を持って来たのです。

その水彩画の題は“虹のヒマワリ”。その子の思いが素直にそこに表現されていました。色彩も構図も素晴らしく、私はすぐにその写真を展示会に出展できるように拡大し額装し出展することにしました。

“虹のヒマワリ”は水彩画優秀賞を受賞、授賞式には実のお爺さんと盲目のお婆さんが出席、お二人の手に、賞状とトロフィーが手渡された時のお二人の笑顔を忘れる事が出来ません。

人生は芸術。出展された作品一つ一つに作者の気持ちがこもり、それが上手く表現された時に見る人を感動させる事ができるのが芸術。その思いをHISLEA美術展 2012が無事終了した事で新にしました。

今年の「ジャパン・ハワイ カルチャー エキスポ 2012」は、8000 名以上の方々にお越しいただき大成功に終わりました。大変ご苦労さまでした。皆様の努力と貢献に対しなんとお礼申し上げてよいか分かりません。



「第2回 HISLEA 美術展と表彰式」「子ども絵画展」「東日本大震災・復興の為に手仕事品展示」「雛人形展」「布ぞうりワークショップ」「ワンストローク展示」「笠間焼の実演」「PLACE OF HOPE ドキュメンタリーDVD 初公開」「日本の古典芸能—三味線／小唄／端唄／かつぼれの実演」「手品と落語の公演」「御輿でワッショイ参加」「山下清の絵と同じ構図だった長岡の花火」「スター混声合唱団への協力」と13のイベント、まさしく「カルチャー・エクスチェンジ エキスポ 2012」でした。

今年の協会の言葉「百花繚乱」にふさわしく、皆様がそれぞれの場所で才能と能力を発揮し、艶やかにエキスポとして花がコンベンションセンターに咲き乱れました。特に今回はローカルの方から多くの賞賛を受けました。



これもすべてコンベンションセンターの場所をご提供いただきました JTB ハワイ社長でありホノルルフェスティバル財団理事長辻野様のお蔭ですし、日本からの参加者及びハワイのアーティストの皆様、笠間焼の額賀章夫様とそのサポートの皆様、春日豊芝州様、市川武弘様、関西大学落語会の皆様、機材でサポートいただいたソニーハワイ野村社長、クラレンス リー デザインの山本社長、JAL の大久保支店長、荒良寛先生、野口アソシエートの中西様のお力添えのお蔭です。

又、日夜努力されこの成功にご尽力いただきました当協会の江口さん、野田さんご夫妻、そして岡田さん、青木さん、巖岩さん、亀井さんをはじめとするナデシコクラブの皆さん、笠間焼の紹介者石毛さん、雛人形の下吉さんファミリー、会場の設営の布川さん、深田さん又当日会場でお手伝いいただいた岩下ご夫妻、関根ご夫妻、金沢さん、石川さん、関川さん、菅川さん、中村ご夫妻、中釜さん、鈴木先生にも大変感謝いたします。

又岩下様には資金の面でも大変ご協力いただきました。津沢裕子さんや深田博秀さんなど、このほかにもお名前をすべて記載できないほど多くの皆様に助けていただきました。

一度あきらめたエキスポ、やっぱりやってよかったと思います。このように多くの方々に支えられてのカルチャーエキスポ、来年もできればとおもいます。JHCE2012 を成功に導いた皆様を大変誇りに思います。

### JHCE2012 東日本大震災・被災地支援を中心にエキスポに参加

青木ともこさん(会員/ナデシコクラブ副代表)

毎年3月の第2週目に行われるホノルルフェスティバルは今年、震災発生日に対する配慮から1週間繰り上げの3月3日・



4日となり、ひな祭りと同日に行われる事になりました。ナデシコクラブが去年9月に発足して半年、初めてのフェスティバル、入場者の半数はローカルが多いと聞き、日英の情報をしっかり披露する事に専念、と同時に



により多くの地元の方にナデシコクラブを知っていただければとの思いがありました。今までは、被災地に向けて義援金や物のサポートをしてきましたが、今回は「絆～買ってサポート」という案が出ました。当日は、地元ハワイと被災地の子供の絵画展、手仕事品、ひな人形、布ぞうりワークショップ、ナデシコブースを出展。会場を明るく演出してくれた個性あふれる色使いのハワイと被災地の子供の絵画展、実際に東北の手仕事品—大槌町エコたわし、女川フィッシュ、ミシンでお仕事プロジェクト(小物)、NPO 被災地協働センター(まけないぞう)、FUGURO、酔仙酒造の方々—のサンプルを購入し、より多くのハワイの方々を知っていただき、仕事としての「絆～サポート」を試みました。ひな祭りにちなんで、1924年京都で作られたお雛様や現代の雛人形などの展示。布ぞうりのワークショップは、スリッパとワラジの絆をもの凄く感じました。大盛況で大変感謝しております。後、多くの方から布ぞうりプライベートワークショップのご希望がございましたので、いつでもナデシコクラブまでお問い合わせ下さいませ。

皆様のご支援を承り、またナデシコ基金の「絆～サポート」にご協力いただき、誠にありがとうございます。今後もナデシコクラブは頑張って、活動に励んで行きたいと思っておりますので、ご支援ご協力、何卒よろしく願いいたします。

## JHCE2012 プレイス・オブ・ホープ ― 笠間焼の復興

英津子ダグラスさん(会員)

あまり報道されていませんが、笠間焼(茨城県)の窯元も大震災で壊滅的な被害を受けました。

昨年11月 秋色の美しい笠間を訪れ、災害後の陶芸家達の様子を撮影してからあつと言う間に3月、ハワイコンベンションセンターでの第2回ジャパン・ハワイ カルチャーエキスポがやって来ました。会場は広く、我々の笠間プロジェクトをどう見せるかが一番の課題でした。

当日は、ドキュメンタリーフィルム、“プレイス・オブ・ホープ ― 笠間焼の復興”と題のついた25分の映画のプレミア上映となり、沢山の方が興味を示し募金もしてくださり、制作プロデューサーとしては感無量でした。又、ハワイ・笠間合同陶器セールも良い売れ行きでホッとしました。皆様に、新しい笠間焼やハワイの焼き物を知って貰えたのでは、と感じています。

笠間からはドキュメンタリーの中心人物、額賀章夫、馬目隆弘の両陶芸家も応援に駆けつけて下さり、ろくろのデモンストレーションやポスターのサインなど 来布早々ゆっくりする暇もなく協力していただきました。ハワイ大学の学生や、ハワイ・フィルムフェスティバルからのボランティアが、来場された大勢のお客様の対応に忙しく立ち働き、あつと言う間の2日間でした。



ヒスレアの皆様を始め、募金の協力者、数々のボランティアのおかげで、大きなイベントに参加させて頂き、笠間チームはすばらしい経験が出来たことを本当に感謝しています。何もかも初めての経験でご迷惑をかけた事も多かったと思います。しかし震災被害にあった笠間を助けるための動きがこのような広い範囲の人々のハートにタッチ出来た事をうれしく思います。復興活動はまだまだ続きます。私たちビデオチームは、日本から遠くにおいても力の及ぶ限りお手伝いをし、今後も活動を続けて行きたいと思っています。



## JHCE2012 ハワイ芝洲会の三味線・小唄・端唄の演奏

野田治江さん(夫婦終身会員)

3月3日午後、ホノルルフェスティバルが開催されていたハワイコンベンションセンターの「ふれあい広場」のステージ、私達「ハワイ芝洲会」も演奏させていただきました。昨年のホノルルフェスティバルでは、HISLEAのステージに出演しました。この時は、故・幸枝ジョウゲンセンさんもご一緒でした。懐かしいです。

「ハワイ芝洲会」は、2010年9月にスタートしたHISLEAの三味線サークルです。私共の先生は、東京都八王子市から3カ月に一度の割合でボランティアでハワイへ教えに来て下さっています。三味線の名手で、小唄が春日派師範:春日芝豊洲、端唄は栄芝流師範:芝洲と2つの名前をお持ちです。

稽古開始から一年間は、生徒数が定まらず6~7人でしたが、それでもクアキニ病院でクリスマスの慰問演奏もいたしました。先生が根気よく生徒のレベルに合わせて教えて下さいますので、お稽古は何時も和やかで笑いが絶えません。今年になって登録している生徒数は16名ほどになりました。当地に住んでいるカマアイナばかりではありませんから、お稽古の時期



によって人数の変動はあります。お稽古が始まって驚いたことがあります。それはハワイに住んでいて、三味線を持っている人が以外に多いのです。現在ハワイ芝洲会メンバーで自前の三味線を思っている方が7人おります。

ホットな話題があります。3月3日午前中、JHCE2012の一環として、コンベンションセンター3階でHISLEAフォーラムがありまして、その会場で芝洲先生の演奏会がありました。その会場に80歳代のご婦人が開場1時間前から見えられて、三味線を持っていて習っていたこともあるので、是非小唄・端唄を聴きたいと。終了後、是非芝洲会に参加したいと申し出られて、その場でHISLEAに入会申込みされました。お三味線を持っていない方には、先生がお稽古用の三味線を用意して下さっています。三味線がないと家での稽古も出来ませんから、皆さん次回の稽古時までお借りしています。とても楽しい会です。お稽古への参加費は、稽古の日数や稽古場所によっても、少し変わってきます。ご興味がお有りの方は幹事の野田さん ☎ 551-3250 までご連絡下さい。

## 「さとう宗幸 チャリティー・トーク・ライブ」大成功でした！

3月25日(日)

大久保良市さん(副会長/Rainbow For Japan Kids プロジェクト実行委員)

「ハワイならではの“こころの支援”ができないか? それも、未来を担う子どもたちのために意味のあることをしたい。」私たち HISLEA は、そこから始まった東北被災地の子どもたちをハワイに招待する教育支援プログラム「Rainbow For Japan Kids」をその第1回からサポートをしています。

3月18日からの「Rainbow For Japan Kids」プログラムは昨年7月、12月に続いての3回目、岩手・宮城・福島から22人の子どもたちが招待されました。彼らを率いて来たのがこのプログラムの日本側窓口を務める「みやぎびっきの会」の代表であり、名曲「青葉城恋唄」でも知られる歌手のさとう宗幸さんでした。私たち HISLEA は宗幸さんが来られるこのチャンスをとらえて、「Rainbow For Japan Kids」の活動資金を募り、併せて宗幸さんに「被災地の今」を語ってもらおうと考え、「チャリティー・トーク・ライブ」を企画し、主催することにしました。



3月25日、会場となったハワイ・コンベンション・センターには、趣旨に賛同した地元アーティストの Chiyo Flynnさん、Manoa DNAの皆さんも駆けつけくれ、日米のアーティストの共演の舞台にもなりました。宗幸さんの東北への熱い思いと伸びやかな歌声は大きな感動を与えてくれました、そしてフィナーレは、今回のツアーでウクレレ作りに挑戦した東北の子どもたちが、作りたてのマイ・ウクレレで伴奏をしてくれた「上を向いて歩こう」を会場の全員での大合唱。入場者からは多くの寄付金が寄せられ、その収益金は「Rainbow For Japan Kids」プログラムを主催するハワイ日米協会に寄贈されます。



### Rainbow for Japan Kids と過ごした Bellows Beach

3月25日(日)

石川真澄さん(会員)

東北被災地の子供たちをハワイに招く第3回目のプロジェクト、子供達 22 名の最後の日のバーベキューを HISLEA が担当しました。



会場の Bellows Beach は Air Force の管理で Special Events Pass の申請が必要。前日、ノースショアでの Camp を共にしたハワイの子供達との絆も深まり、仲良くこの綺麗な海で水遊びを大いに楽しんでいました。われわれ HISLEA 会員はお料理が得意な？ 深田マコさんをリーダーにステーキ、サーモン、野菜を BBQ



料理研究家の西村ペコさん用意の豊富なメニューのお弁当と心のこもったランチに子供達も大喜び。なでしこクラブのチェミさん、フランキーさんご夫妻が目の前で作るデザートはまるでパティシエの手作り。子供達にはハードスケジュールの疲れを忘れさせてくれた貴重な時間でした。

### 念願叶ったカエナ・ポイント・ハイキング

3月24日(土)

小林正巳さん(夫婦会員)

私たち夫婦がハワイに移住して約2年経過したのですが、その間、友人の紹介で HISLEA HAWAIIANS のメンバーとして私が参加させていただいたことがきっかけとなって2012年から夫婦で HISLEA 会員に加えていただきました。

一方、「ハワイ鉄道協会」によりオアフ島唯一の鉄道が有志の努力で運営されていることを知って、その元となったオアフ島を半周していた「オアフ鉄道」の歴史にも興味をもち、自分のブログ <http://blog.goo.ne.jp/goomatt/e/09c19f199b5e68bb4c6989864fb855b6> にその記事を掲載し、特に島の最西端のカエナ・ポイントは衛星写真やいろいろなレポートから引用した写真を貼り付けてバーチャルのハイキングを楽しんでいたところ、この場所へのハイキングがあると HISLEA からご案内をいただきましたので、さっそく勤務先からは休暇をとって申し込みました。



アホウドリの親子

ハイキング参加者は自然保護団体シエラ・クラブ会員3名と HISLEA 関係8名の合計11名というこじんまりとしたもので、集合場所から車で約1時間でハイキングの出発点に到着。歩く途中いろいろな植物や鳥についての説明を受けながら目的地のカエナ・ポイントに到着しました。天気予報では「雨」ということでしたが、幸いなことに帰路に雨に見舞われた以外はずうっと快晴でしたので快適なハイキングを楽しむことができました。



ハワイアン・モンシール

解説をしてくださったシエラ・クラブのデボラさんをはじめ、通訳やカープールでお世話をいただいた HISLEA の英津子さんと石毛さんに心からお礼を申し上げます。私の念願が実現するとともに、現地で自然保護のための設備がいろいろと設けられていることに感銘を受けた一日でした。(写真は和波衛身さん撮影)

## マウイ支部

### 第19回ゴルフ会

3月25日(日)

神崎洋さん(マウイ支部長)

3月25日(日)、カヒリ・ゴルフコースで行われた第19回ゴルフ会は、Joe Yamawaki さんが Net 69 の好スコアで回り念願の初優勝を飾りました。2位には Masa Hiraga さん、3位には Shunji Ikeda さんが入りました。

1位 Joe Yamawaki(82/13/69) 2位 Masa Hiraga(77/7/70) 3位 Shunji Ikeda(89/19/70) 4位 Eiko Ikeda(104/30/74) 5位 Kenny Kanzaki(81/6/75) ニアピン: 6番/8番 Joe Yamawaki 13番 Masa Hiraga 16番 Kanako Tamaki

## マウイ・ホトギス会(句会)

3月24日(土)

カヒリ・レストランにて9名(内、HISLEA 会員5名)が参加し熱心な句会が行われました。3月の兼題は「春」、「彼岸」、席題は「卒業」、「ものの芽」でした。特選句に選ばれた句の中から HISLEA 会員の句を下記ご紹介します。尚、HISLEA 会員の楠本育子さんが新たに句会メンバーになりました。

水ぬるみまた会ふ春にとどめきて (広輝)

春よ来い老いこがれるや終日 (広輝)

花ミモザ降りて葉となりけり (サニー)

卒業や是人生の時間割 (サニー)

すみれ咲く松葉の下や人知れず (富貴)

4月は28日(土)12時より、兼題は「子猫」、「春の星」です。

## 日本地区

### 日本地区本部世話人打ち合わせ会 3月7日(水)

片山邦夫さん(理事)

3月7日夜、月島のスペインクラブ(法人会員)に馬場日本地区本部長以下14名の参加者による、世話人打ち合わせの会が行われました。この度発足する東京首都圏支部(東京都、神奈川県、埼玉県)の会員約350名)について、成宮支部長、木下副支部長から4月17日に設立総会を計画しており、その準備段階であるとの報告がありました。千葉支部からも勝倉さん、川村さんの両名が参加され、互いに連絡を取り合いながら活動を行っていくことを確認しました。その後「イベリコ豚の生ハムとロースト、パエリア」やワインを片手に参加者の懇親を図り、HISLEA日本地区の活動を益々盛り上げていく話題で盛り上がりました。



## ハワイアナ

### ワシントン プレイス

浅沼正和さん(ビショップ博物館ボランティアガイド)



ホノルルのベレタニア通りに面し、ハワイ州議会ビルの山側にハワイ州知事公邸が建っています。「ワシントン プレイス」と呼ばれるこの白い建物は、リリウ オカラニ女王が住んでいた家でもあります。米中間の交易に携わっていたイタリア人船長であった、女王の夫君ジョン ドミニスの父が1842年に建てた西欧風の邸宅です。公邸内には、今でも女王の写真や遺品が数多く飾られています。女王は在位二年後の1893年1月、ハワイアンの人々の権利を取り戻すべく憲法改正を試みますが成就出来ず、不穏な状況の中で1月17日に退位を決意するに至ります。1895年には王政復古を求める武装蜂起が起り、女王はそれに加担したとして反逆罪に問われ、その後刑を軽減されたもののイオラニ宮殿で八ヶ月間の幽閉を余儀なくされます。その後余生をワシントン プレイスで過ごし、1917年11月に、この家で亡くなりました。王国から現在に至るハワイ史の変遷を経てきた建物でもあります。



## 会員便り / 伝言板

個人情報保護法に基づき、ご本人様の了解なく電話番号、住所、Eメールアドレス等を他の方に開示することはしていません。ハワイ滞在スケジュールを他の会員の方にお知らせしたい方も、この伝言板をご利用ください。

\* \* \* \* \*

### ◆第15回ハワイ国際映画祭

4月3日~19日

布川捷二さん(理事)

恒例の春の「ハワイ国際映画祭」で下記の日本映画が上映されます。

詳しくは <http://www.hiff.org/> 公式サイトをご参照下さい。(Dole Cannery Stadium 18 & IMAX)

◆ACE ATTORNEY「逆転裁判」<http://www.capcom.co.jp/gyakutensaiban> 4/14 07:00:00pm (B) 4/15 12:00pm (B) ◆ALWAYS :SUNSET ON THIRD STREET 3「Always 3 丁目の夕日」<http://www.always3.jp/> 4月15日 06:00pm (B) 4/17 03:00pm (B) ◆I WAISH「奇跡」<http://kiseki.gaga.ne.jp/> 4月15日 03:00pm (B) ◆THE POWER OF TWO「ザ・パワー・オブ・ツー」<http://www.thepowerofwomovie.com/japanese/> 4月15日 02:15pm ◆(A) SUKIYAKI「極道めし」<http://gokumeshi-movie.com/> 4月18日 08:30pm (B) 4月19日 12:30pm (A) ◆TORMENTED「ラビット・ホラー3D」<http://www.rabbit-3d.com/> 4月19日 09:15pm (B)

\* \* \* \* \*

## シリーズ — 健康

Dr. 大山の健康アドバイス 「命をつなぐ！」

大山廉平さん(会員・顧問)

最近、孫が生まれた。とても可愛い女兒である。どのご家庭でも、同じように初孫は嬉しく、愛らしく、いとおしいものであろう。お酒にも「初孫」と命名されたものがあり、「初孫」を歌ってデビューした高齢の歌手もいる。

初孫を見ていると、自分の血が流れていることに気がつく。この子が成長し、何れ親になり、子を持つのであろう。期待は膨らむ。同時に、この孫を産んだ若い両親を褒めてあげたくなった。10月10日をかけゆつくりと母体の中で成長させ、分娩を経て世に送り込んだのだ。母親は命を掛けて授かった子を守ってきた。女性にとってはやはり出産は大変なことであり、勲章物といって過言ではない。無論父親の助けにも苦労があるであろう。父親には産後の子育てに大いに活躍して欲しい。祖父母は孫を長く見ていられない、当然のことであろう。だからこそ、いとおしく思えるのだ。穢れなく生まれた子供を見、触れ、語りかける、微笑みに接すると、パワーが体に漲ってくる。そうだ、子育てしてみたい・・・と言う気持ちである。共稼ぎの世帯が増え、育パパに軽い嫉妬を覚え、出来なかった子育ての郷愁に駆られ、真似事をしたくなる育翁(イクジー)が生まれる。育翁の世代はちょうど戦後のベビーブーム世代であり、生き抜くために、男は社会へ出て、懸命に働き、子育ては家庭で主婦がするものと思っていた。男が子育てをしたくとも、できない社会であった。男性の育児休暇取得は制度も無ければ、理解もされなかった。

次代を担う子供たちは、まずは家庭で十分な愛情を注ぎ、育てなければならない。愛情は肌と肌を接することであり、家庭と言う一番小さな社会で生まれ、社会に見守ることであろう。

少子化が進んでいるが、我々は社会に今後を託さなければならない。社会全体が、新しい命に自分を託するのである。社会が育てるには、仕組みと考え方を変えなければ、若い世代は子供を一人しか生まないであろうし、生めないであろう。社会の子供として、財産として、育む社会を作ることこそが、我々の世代の社会への責務と言えよう。

(東京都済生会中央病院顧問・東京都済生会渋谷診療所所長)



日本語クリニック「ワイキキ緊急医療クリニック」

堀育史院長

会員証を提示すると、初回無料相談、血圧測定、滞在中のアドバイス、専門医の紹介等を受けられます。

Bank of Hawaii Bldg. 3階 ☎ (808)924-3399

名医による無料健康相談(Eメールによる)

大山廉平ドクター(会員・顧問/東京都済生会渋谷診療所所長)

ご希望の方は、①姓名、②会員番号、③返信用Eメールアドレス、④病歴、⑤相談内容を下記メールアドレス宛お送りください。ご本人のみならず、ご家族お知り合いの方、病気と断定できないことでも健康のことでしたらなんでもご相談ください。東日本大震災に関連する健康ご相談も、どんなことでもご連絡ください。 [oyama@saichu.jp](mailto:oyama@saichu.jp)



ご寄付をいただきました。会の活動資金として活用させていただきます。

(\$1000)山本忠彦・杏子様 (\$100)須藤宗彦・早智子様 (\$50)土井利之・雅美様、永野良夫様 ((\$30)辻弘昭様 (\$20)越川八洲男・満司恵様、村井春雄・友紀子様 (\$10)徳田雅子様、菊地秋雄様 (¥6500)江見翠様  
(2012年2月1日～29日)

Mahalo

(編集担当:インフォメーションコミッティ/石毛克祐)

### インフォメーションセンター

場 所: ワイキキビジネスプラザ 11F #1108A (2270 Kalakaua Ave)

電 話: (808)428-5808

電話応対: 毎日 午前9時～午後5時(日本時間:午後2時～午後10時)

イベント申し込み等ご利用ください・事故、病気等緊急の際は24時間電話相談受付(5時以降は緊急相談のみ)

ヒスレア・オアシス お待ち合わせ、懇談にご利用ください。(1回のご利用は、1時間程度でお願いします。)

場 所: c/o Plumeria Lounge ワイキキショッピングプラザ 地下1階「るるぶ」デスク奥 2250 Kalakaua Ave, B1F #LL-111,

利用時間: 毎日午前9時～午後5時

\*朝日新聞、ハワイ報知の閲覧、インターネットの利用が無料でご利用いただけます。日本語の図書もあります。

当協会の概要、入会案内: [www.hawaiiseniorlife.org](http://www.hawaiiseniorlife.org) をご覧になるか、パンフレットをご請求ください。